



喜びの輪を広げたい！7



お父さんに見せたい

年中クラブ員の2年生のお姉ちゃん「小学生からでも逆上がりってできますか？」「夏休みからお父さんと練習していたけど、全然できなくて、お父さんも諦めてしまって…まだ人生で1回もできたことがないんです」いくつかポイントを伝えたら2回逆上がりができました。「お父さんに見せたいから動画を撮って」とお母さんにその子がお願いした後は、回ることができなくなってしまい、お母さんの「今日はもう帰ろう」の言葉に泣き出してしまいました。「お父さんに見せたい」と泣きながらずっと言っていました。クラブの空き時間だったので、もう1回できるようにさせてあげたいと思い、一緒に練習しました。泣いたり、涙を拭いたりを繰り返しながら、100回近く頑張っていたと思います。クラブがそろそろ始まるという時に、やっと1回逆上がりができ、お母様の携帯に動画を収めることかできました。涙で赤くなった目でしたが、最後にもらった「先生、ありがとうございます！」の笑顔が最高でした。



皆と新体操ができてすごく楽しい

6年生で再入会した〇〇ちゃんが、先生とコスモの皆と新体操ができてすごく楽しい。コスモに戻らせてくれてありがとうございますと言いにきてくれました。クラブチームへ一度行きましたが、精神的にやられてしまい学校も行けなくなってしまったようで、保護者より11月末に一度会って話を聞いてほしいと連絡いただきました。今では新体操が楽しい、学校も行けるようになり修学旅行も先生のおかげで行けました。とお母様が涙ぐんでいました。お父さん、お母さんがいつも支えてくれているから大好きな新体操を続けられて、コスモにも戻ってこられたんだよと〇〇ちゃんには伝えました。苦しい時に頼っていただけの事、〇〇ちゃんの人生に関わる事ができ大変嬉しく感じ、指導者としての意識が高まりました。



営業で喜んでいただく

営業先の保育園で初めて跳び箱指導をさせて頂きました。学年は年中児のクラス、跳び箱の経験は登って降りるしか行ったことしかない子ども達対象でした。指導させて頂いた結果、3段の開脚跳びを行えるようになりました。先生方に喜んで頂いた事は、跳び箱を跳べた事よりも全てプラスの声かけでやる気を引き出し、子ども達ももっとやりたいとイキイキしていた事に対して喜んで頂きました。この保育園は保育中にマイナス言葉ばかりになってしまうと、園長先生も職員も悩んでいます。ただ褒めるだけではなく、一点集中の原理原則を使えば褒める声かけも増える、子ども達自身も分かりやすく、明確な課題に向けてチャレンジしやすくなる事を伝えました。体操指導でこの保育園をプラスの声でいっぱい園に変えていきます。

